

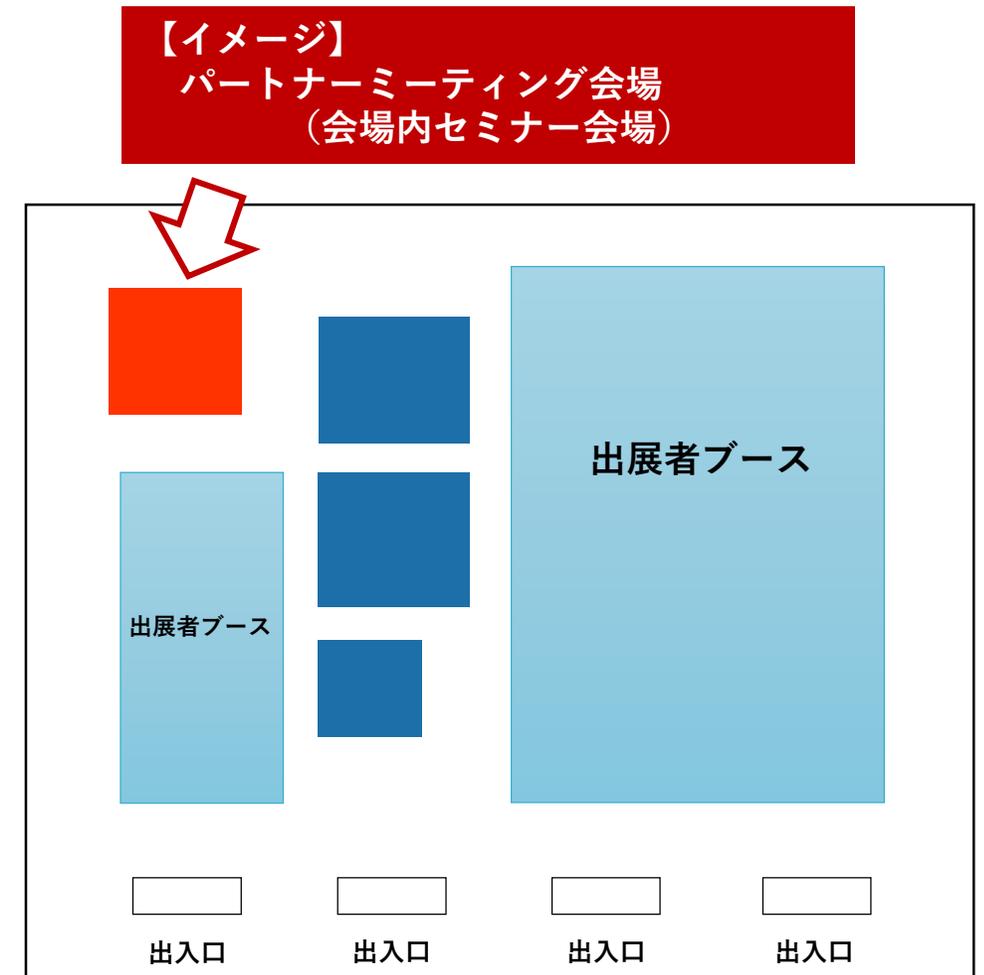
1 開催概要



日時	2024年2月8日（木）開催時間10:15～16:20
場所	パシフィコ横浜 会場内セミナー会場（テクニカルショウとリアル同時開催）
テーマ	SDGsに関する取組・事業の促進と連携による取組みの拡大
目的	<p>1 SDGsパートナーの拡大 SDGsの取組を進めている又はこれから取り組もうという企業等のヒントとなる事例の紹介等のSDGsセミナーを行い、SDGsに関する取組や事業を促進する。</p> <p>2 SDGsパートナーの連携による取組みの拡大 企業同士の意見交換や連携の機会となる対面の場での意見交換会を行い、取組みを拡大する。</p>
内容 (詳細後述)	<p>1 SDGsセミナー みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社、平塚信用金庫</p> <p>2 みんなのSDGs取組み紹介 みんなのSDGsの取組み紹介・表彰</p> <p>3 グループ会</p>

2 (参考)テクニカルショウ概要

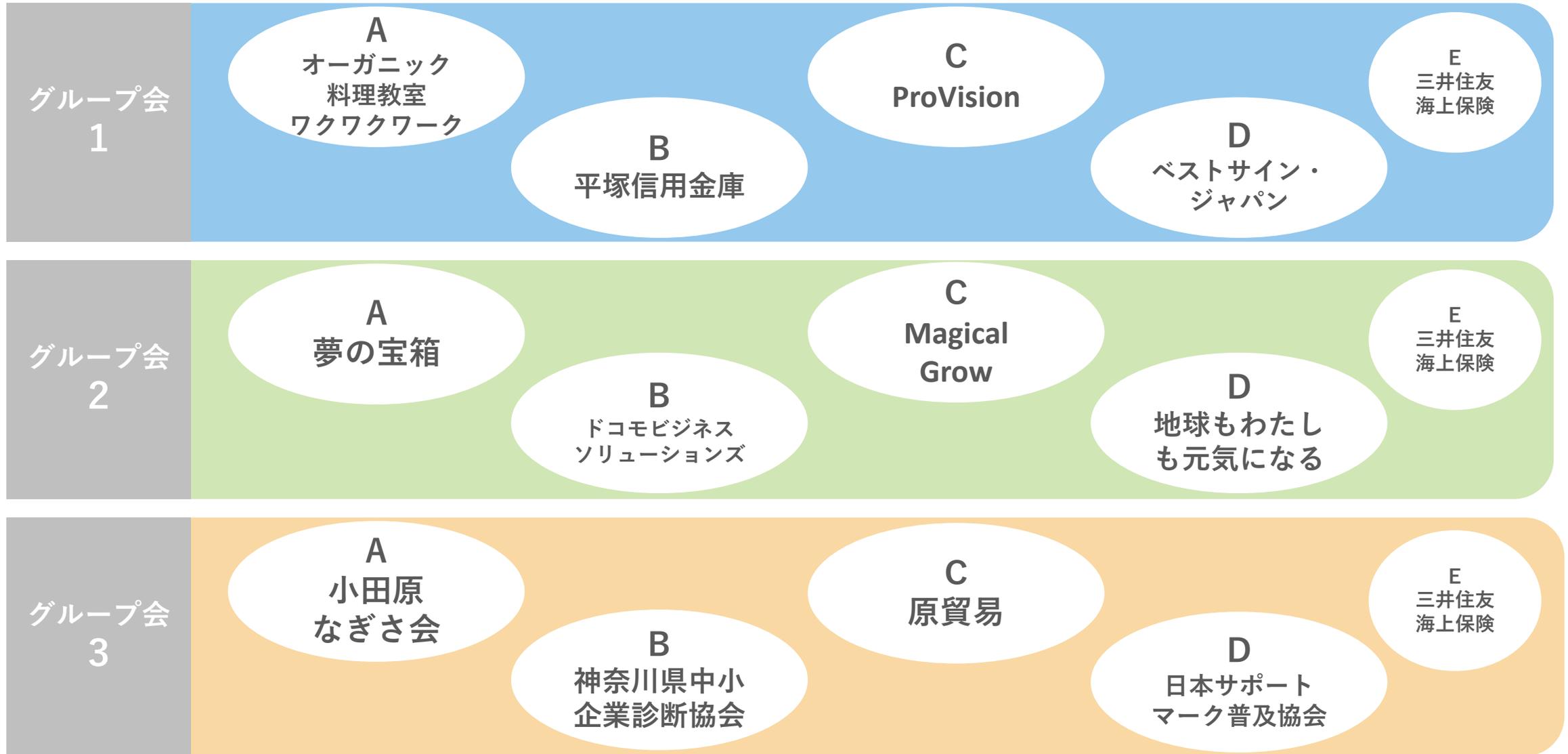
開催趣旨	最先端の技術・製品が一堂に会する、 首都圏最大級の工業技術・製品に関する総合見本市 。業界の枠を超えた情報の発信、収集、交流を広範囲に展開していただき、技術・製品の販路拡大、ビジネスチャンスの創出、地域産業の振興を図ることを目的とする。
テーマ	技術がつなぐ新たな時代
会期 会場 開催規模	リアル展示 2024年2月7日（水）～9日（金）3日間 10:00～17:00 パシフィコ横浜
主催	公益財団法人神奈川産業振興センター、 一般社団法人横浜市工業会連合会、 神奈川県、横浜市



3 当日の流れ

タイムスタンプ	時間(分)	セミナー会場	
10:15～11:50	95 (休憩5分含む)	SDGsセミナー 開会・県からパートナー制度の説明（県）（10分） みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社（60分） 平塚信用金庫（20分）	
11:50～12:00	10	休憩（準備）	
12:00～13:00	60 (バッファ 10分含む)	SDGsパートナーの取組み（県）（5分） みんなのSDGs表彰（15分） みんなのSDGs発表（30分）※(発表5分+入替1分)×5者	
13:00～14:00	60	休憩（部屋配置換え）	
14:00～14:40	40	グループ会①（40分）	予約優先
14:40～14:50	10	休憩（入替）	
14:50～15:30	40	グループ会②（40分）	予約優先
15:30～15:40	10	休憩（入替）	
15:40～16:20	40	グループ会③（40分）	予約優先

4 グループ割振



5 - 1 - 1 登壇企業・団体（グループ会①）

	登壇者	タイトル／概要
A	オーガニック料理教室 ワクワクワーク	<p>【タイトル】 食を通して実現する持続可能な社会</p> <p>【概要】 食という誰にも身近なものを通して、どんな状況の方でも日々実践できることから、社会課題の解決、持続可能な社会を実現することができるということを、会社の取り組みを紹介しながらお伝えします。SDGsは遠くの問題ではなく、自分たちでもできることがありそれには大きな力になります。食という切り口だからこそより自分事化し具体的な行動に移すことが可能です。パートナー企業の皆様と連携し、持続可能な社会を実現していければと思います。</p>
B	平塚信用金庫	<p>【タイトル】 官民連携による取引先への脱炭素支援について</p> <p>【概要】 当金庫は平塚市に本店を置き神奈川県県央エリアを営業エリアとする信用金庫です。これまで当金庫では、「官民4者連携によるワンストップサービス」や「SDGs取り組み支援サービス、SDGs／ESGサポートローン」等で取引先に対する脱炭素支援を行ってきました。今回は本取組みの概要や具体的な事例についてご説明させていただきます。</p>

5 - 1 - 2 登壇企業・団体（グループ会①）

	登壇者	タイトル／概要
C	株式会社ProVision	<p>【タイトル】 【メタバース×SDGs】ROBLOXを活用した社会貢献活動</p> <p>【概要】 私たちはみなとみらいに本社を構えるIT企業、株式会社ProVisionです。全世界で2億人のユーザーがいるメタバースプラットフォーム「ROBLOX（ロブロックス）」を活用したSDGs活動に取り組んでいます。特に、④ゲーム作りを通じた子どもの教育、⑨メタバースを活用した技術革新への貢献、⑰産学官民連携のパートナーシップなどに注力しています。</p>
D	ベストサイン・ジャパン株式会社	<p>【タイトル】 急ピッチでDXによるカーボンニュートラルへの取り組みが進む中国：DX先進国から学ぶこと</p> <p>【概要】 年間数100億件を超えると言われる契約書の電子化、ペーパーレス化によりカーボンニュートラルへの貢献を実現する隣国中国の大手企業、各種組織の大胆なDXの取り組み事例、実情を共有します。</p>

5 - 2 - 1 登壇企業・団体（グループ会②）

	登壇者	タイトル／概要
A	<p>特定非営利活動法人 夢の宝箱</p>	<p>【タイトル】 社会的養護の格差是正 子どもの未来造りが、企業と地域経済の発展に繋がる！</p> <p>【概要】 社会的養護に関わる子どもは、18歳になったら施設を退所しなければなりません。彼らの成長機会を創出する為に、当法人は、新たな取り組みとして、飲食店と連携したチャリティーメニューを開発致します。メニュー注文につき、一定の協賛を頂き、その協賛を、彼らの成長機会の創出費として捻出致します。社会的養護に関わる若者が、社会的自立に向かうことで、企業にとっては人手不足の解決に繋がり、また、彼らにとっては選択肢が増え、より前向きな人生を描けます。この好循環を作ることで、ソーシャルビジネスが確立されます。</p>
B	<p>株式会社ドコモビジネスソリューションズ</p>	<p>【タイトル】 中古端末の利活用で目指す環境に配慮した循環型社会</p> <p>【概要】 NTTドコモが取り組む中古端末の下取り施策の概要、および端末をリユースすることによる環境への貢献についてご紹介します。また中古端末のレンタルや販売等の取り組みも行っており、主な活用方法などをご案内します。</p>

5 - 2 - 2 登壇企業・団体（グループ会②）

	登壇者	タイトル／概要
C	合同会社Magical Grow	<p>【タイトル】 海岸フィールドワーク＆「海ごみ」を考えるワークショップについて</p> <p>【概要】 「海のごみ」はどこから運ばれてくるのか、綺麗な砂浜の中はどのような「ごみ」が含まれているのか、海岸フィールドワークを通し、現場で学ぶ。更に、仕事と暮らしの2つの観点から「海ごみ」を考えるゲーム体験を行う。目で見えた事実から行動に繋げる体験型ワークショップについて意見交換を行います。</p>
D	地球もわたしも元気になる合同会社	<p>【タイトル】 フードロス削減を目指すキッチンカー事業について</p> <p>【概要】 今年9月に始まった、さまざまな理由で“規格外品”とされてしまう農産物を使用してドリンクの提供を行うジューススタンド事業。使用している食材についてや、お客様の反応などを事例として共有させていただきます。</p>

5 - 3 - 1 登壇企業・団体（グループ会③）

	登壇者	タイトル／概要
A	認定特定非営利活動法人小田原なぎさ会	<p>【タイトル】 障害者が作るアップサイクル(Upcycle)自主製品『エコマグネット』</p> <p>【概要】 当法人の運営施設に通所する利用者(障害者)たちが自主活動として継続的に取り組んでいるエコキャップ活動では、現在までに120万個超を収集(ポリワケン換算2700名分)を達成。収集したキャップの一部を活用した環境に優しい『エコマグネット』は「使用済みから、新たな価値ある製品」を生み出すことで、自然保護と共に障害福祉の推進に寄与しています。この様な活動を集った皆様と共有し、その先の新たな発展へつなげたい！</p>
B	一般社団法人神奈川県中小企業診断協会	<p>【タイトル】 SDGs×事業戦略～SDGsを活用して自社のブランド価値をあげる～</p> <p>【概要】 SDGs視点で今後3ヶ年の自社の事業計画を作成するヒントを簡単にお話します。そのうえで、SDGsの取り組みをどのように社外に知ってもらって自社の価値をあげていくにはどうしたらいいかをお話します。その後参加者の皆様が抱えている自社のSDGsについての悩みや課題を話合っただき、中小企業あるあるを参加者で共有していただきます。他社の悩みや活動内容を聞くことで、一つでもヒントをつかんでいただければと思います。</p>

5 - 3 - 2 登壇企業・団体（グループ会③）

	登壇者	タイトル／概要
C	原貿易株式会社	<p>【タイトル】 脱炭素・SDGsをめざして、さらに進化している当社のサステナブルな取り組みのご紹介</p> <p>【概要】 トナーカートリッジのリユース関連の事業においては、利用者様の脱炭素活動を、ステッカーを進呈することで後押しする取り組みを新たに開始。その他にも「木で良いモノ、木で良いコト」をコンセプトとする、国産材や環境に配慮した木材を使った雑貨の新ブランドの展開や、災害にも環境保護にも役立つ「防災パン」など、当社がさらに拡充しているSDGsに関わる取り組みをご紹介させていただきたいと考えております。</p>
D	特定非営利活動法人日本サポートマーク普及協会	<p>【タイトル】 困っている人を助けたい！</p> <p>【概要】 ヘルプマークを始めとした病や障害者、妊婦さん、高齢者を表すマークはありましたが、サポートする側のマークがありませんでした。これでは、いくらハード面がダイバーシティに対応してもソフト面が充実していなければ意味を無くしてしまいます。そこで、助けて欲しい人と助けたい人をマッチングするアイテムの必要性を感じてサポートマークを作りました。せっかく助けたいという優しさを持っている人も何かの形で表すことをしないと、助けて欲しい側はわかりません。当事者発信のマークとサポートマークで、助け合いの見える化をしたいと考えています。</p>

5 - 4 特別登壇企業・県（専用テーブル）

	登壇者	タイトル／概要
専用 テー ブル	三井住友海上火災保険 株式会社	<p>【タイトル】 SDGs 取組のよろず相談</p> <p>【概要】 今からSDGsの取組開始を検討されている企業様から取組中で課題を持たれている企業様まで幅広くご相談をお受けさせていただきます。</p> <p>※グループ会①～グループ会③までの全時間帯で対応いたします。</p>
専用 テー ブル	神奈川県	<p>【タイトル】 「かながわSDGsパートナー」制度に関する説明・相談</p> <p>【概要】 これから「かながわSDGsパートナー」へ登録を検討している、登録いただいてもない企業・団体の本制度に関するご質問・ご相談をお受けさせていただきます。</p> <p>※時間帯の指定なく、空いていれば随時お受付いたします。</p> <p>2テーブルのご用意を予定しています。</p>